



発行日/2017年10月20日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax072-243-2222

Mail mimi@sakai-kfp.info

# みみよい

## 33

【あいさつ】

井澤 昭夫

9月に入り、思いのほか涼しさが早く訪れ、過ごしやすくてうれしかったのですが、10月に入り夏に逆戻り、半ばを過ぎると一気に冬が目の前に、と気候の変化が目まぐるしく、皆様も体調の管理にご苦労されていると思います。皆様もご自愛を。

今年度もあっという間に半期が終わりました。その日その日の仕事をこなすことだけに振り回される日々が続きますがセンターの目標と利用者の方々の顔を頭に思い描いて、気合を入れています。

ずっと仲間！

難聴者のためのコミュニケーション教室



9月から始まった教室。後期6回が終了しました。仲間は前期から続く3名でした。

今回は、手話を  
知っている人、ま  
ったく初めての人

と「こった煮」の仲間たちでしたが、コミュニケーションのひとつである「手話」を好きになることが目的だったので、早いペースで勉強が進み、会話を楽しむことができました。最後の勉強は、恒例の長い文の物語をがんばって手話で表現しまし

た。みんなすごい！

最終日にアンケート記入している人を見ると涙ぐんでいる。気を遣わずコミュニケーションを楽しむ場が必要なのだと改めて考えさせられました。今後は受講された先輩方が作っている「あしべの会」でお会いできるのが楽しみです。

来年度も前期・後期計12回で実施予定です。コミュニケーションを楽しめる教室へと、さらにバージョンアップできるように考えたいと思います。

キラリ☆個性の光る万華鏡づくり



今年の「夏休み企画」、最後を飾ったのは工作教室。万華鏡を作りました。プラスチックケースに黒画用紙を貼って鏡を作り、ビーズやスパンコールを入れたり、マジックで色を塗ったりすると、万華鏡の出来上がり。外側は自由に飾り付け。いつもながら、子どもたちの発想力はステキです。



ベランダで覗いてみると、近くの履中御陵の木々か映つてとてもきれいでした。お友達作品を「見せて」と覗いてみて、



「きれいだね」、「上手」と、小さな手がひらひらと舞いました。お友達と一緒に楽しく。聞こえない子どもたちの居場所づくりにも、今後も取り組んでいきたいです。

「こ」あるある 読み間違い編

ある日、とても疲れてうとうとしていた時のこと。隣で寝ていた娘が私の肩をポンポン。  
娘「声だけで○○○○」  
寝ぼけた私「え？ マスクの声？」  
娘「手話で違う〜。ま・す・ぞ・え！」

しばらく目を合わせたのち、プツ！と一緒に大笑い。「マスクの声」、なんじゃそりや！  
小学生の娘から、当時の東京都知事舛添さんの名前が出るとは思わず（しかも夜中に！）、しばらく笑いながら温かい気持ちに。

昔は読み間違うたびに落ち込んでいたけれど、間違っても笑い合える、間違ってもいいんだと娘に教えてもらいました。

これからもたくさん間違ってもいけないけれど、ずっと一緒に笑い合っていようね。  
さあ、次はどんな間違い怪獣が出てくるかな？



「みみサロン」を開催しました！



9月16日(土)「デフリンピックあれこれ」マラソン人生」をテーマに、デフリンピックに3大会連続でマラソン

2時間後にやっとトイレへ。その時もずっとスタンプが離れず付いているので抵抗感はあるが、無事に検査をパスすることができた。  
ドーピング検査を受けるのはメダル受賞者のみ。目薬や湿布などでも気をつけないと引つかかるので、大会前は薬を飲む前に監督やコーチ、病院の先生に相談したりしています。

こぼれ話

初出場のオーストラリア・メルボルン(2005年)で銀メダルを取ったという話は有名。ところが、実は途中から脱水症状になっていてゴール後に救急車で運ばれたそう。目が覚めたら病院。点滴を受けた後に監督から銀メダルを手渡されて、え〜！病院で初メダル！？ガクツとなったけれど、今は笑える思い出そう。走るとどんな悩み事も忘れるくらい、気持ち

Q デフリンピックとパラリンピック、歴史が長いのはどちら？

実はデフリンピックの歴史が長い(1924年から)とわかって、参加者はびっくり！残念ながら、デフリンピックのほうが知名度が低く、知らない人も多いのです。最近ではメディアで取り上げてもらえるようになっていたので、少しずつ広まると嬉しいですね。

Q ドーピング検査は受けた？

台北デフリンピック(2009年)でのこと。銀メダルでゴールした時、すぐにスタッフに連れられて検査室へ。でも、走り終わったばかりで尿検査がなかなかできない。水分をたくさん飲んで、



絶対メダルを取りたい、と強く話してください。嶋田さんの笑顔がとても印象に残りました。

銀メダルを直接見たい！と嶋田さんのところにたくさんの方が集まって、「重いね！」「頑張ったね！」「すごいね！」と盛り上がりました。聞こえない仲間が世界で活躍している姿には、とても勇気づけられますね。

これからも、嶋田さんのマラソン人生を全力で応援していきます！

お知らせ 必ず出してね！災害時安否確認のための「回答書」

堺市健康福祉局から、みなさんのお家に郵便物が届いていませんか？

中には、「民生委員による訪問調査及び個人情報の外部提供の同意について」というお手紙と「回答書」が入っています。

これは、障害者や高齢者など、災害時に支援を必要とする方を自治会の方が把握し、安否確認や救済活動に活用するものです。ひとりで避難することが困難な方や、災害時の安否確認・通報・救助活動に協力をしてほしい方は、積極的に登録をしておきましょう。

「回答書」の下の欄に氏名を書いて返送すると、地域の民生委員さんが訪問してくれます。「いざ」というときのために、今から準備しておきましょう。

この事業は、平成24年度から実施されています。すでに「回答書」を返送された方には送っていません。「民生委員の訪問はいらないと回答したけれど、やっぱり訪問してほしい」という方は、担当部署に相談してみてくださいね。

長寿支援課 避難行動要支援者調査

FAX: 228-8918

TEL: 228-3974

回 答 書	
ご本人様の 住 所	電話番号・携帯番号・FAX
ご本人様の 氏 名	【必須】( )
ご本人様以外が記入される場合は、その方の住所氏名をご記入ください。	
住 所	電話番号・携帯番号・FAX
氏 名	【必須】( )
つぎの質問にお答えください。該当する番号に○印をつけてください。	
質問1 ご本人は、長期に入居あるいは施設などに入所していますか。	
1. はい	..... 質問は終わります。
2. いいえ	..... 質問2にお答えください。
質問2 民生委員による訪問調査を希望しますか。	
1. 希望する	
2. 希望しない	
【民生委員による訪問調査を希望される方へ】	
堺市が所管するご本人の介護保険認定状況、障害認定状況等の個人情報、外部の支援機関に提供することに同意いただける方は、次の欄に署名・押印をお願いします。	
堺市長 宛	
私は、地域の避難行動要支援者支援の取組みに賛同します。	
私の個人情報、避難支援のための取組みや、普段の見守り活動に使用するため、地区役所の自治連合会長、各自治会長、校区福祉委員長、民生委員児童委員長、自主防災組織責任者、警察に提供することに同意いたします。	
(同意・署名欄) 平成 年 月 日 氏 名 _____ 印	
(代理人・捺印) 氏 名 _____	
※氏名を本人が所署する場合は、押印を捺印する事が出来ません。	

# おススメドリル

## 「みるみる日本語 ～ MIRUKUとKURUMIの大航海～」

「ぼく、日本語はにがてや」

「私たちは、きこえない人間として、日本語の習得に悩んできました」

「ことばの勉強ばかりで、国語っておもしろくない」

この言葉にどれだけのきこえない・きこえにくい人が「自分も同じ!!!」  
と思ったでしょうか。。

全国のきこえない・きこえにくい先生たちから子どもたちへの贈り物として  
作られた「みるみる日本語ごドリル ～みるくとくるみの大ぼうけん～」に続いて、  
この度、中学生・高校生・オトナのための日本語ドリルが発売されました!!  
先生方の日本語習得の経験を活かして作られたドリルだからこそ、きこえない・きこえにくいことで  
つまずきやすい日本語、助詞や慣用句、数え方、敬語、メールや手紙の書き方などに焦点をおいて、  
イラストで視覚的に理解できるよう、工夫がたくさんなされています



二重否定等、わかりにくい表現を理解する

敬語を学び、ソーシャルスキルを知る

←MIRUKUとKURUMI  
の大航海から抜粋



今まで、何気なく覚えていた日本語。あいまいで自信がなかった日本語。それがこのドリルに出逢えたことで、「そうなんだ!」「へえ!」「日本語ってこんなにおもしろいんだ!」こんなに感動した日本語ドリルは他にありません。もっと日本語の奥深さを知りたい!勉強したい!と思わせてくれたドリル、おススメです!!!

←みるくとくるみの大ぼうけんから抜粋



① みるみる日本語～MIRUKUとKURUMIの大航海～

1500円(税込)+送料

② みるみる日本語ご～みるくとくるみの大ぼうけん～

1300円(税込)+送料

※ 10部以上のご注文は送料無料。 定価より少し安くなります。

①1500円⇒1300円 ②1300円⇒1100円

◀申し込み先▶全国聴覚障害教職員協議会出版部

Eメール 365work2011@gmail.com FAX06-6629-6095

\*書店やネットからは入手できません。



※来年の1月20日(土)のみみサロンは、「みるみる日本語ドリル」の編集に関わった先生をお招きして、日本語の奥深さについて話していただく予定です。お楽しみに!

## 手話奉仕員・通訳者養成講座

### 継続は力なり

手話講習会は、10月からは後期が始まりました。新しい仲間が11名参加されています。仕事やご家庭の都合で受講を断念された方もいらっしゃいますが、できるだけ続けられるように私たち職員もお力になりたいと思っています。レベルアップ講座や通訳者養成の方を含め、ガンバ！

## 要約筆記者養成講座

### チームの力を培おう！

チームワークの技術を学んでいます。メインとサブの役割など、新しく学ぶことが盛りだくさん。講座が終わると受講生はゲッソリしているので、毎回心でエールを送っています。。

### センターの行事

11月10日(金) 13:30~16:30

「補聴器相談」 ※予約制

11月18日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」

手話の秋を楽しみましょう

11月25日(土) 14:00~16:00

「保護者学習会」 ※事前申込

社会に出るまでに身に着きたいこと

12月8日(金) 10:00~15:00

障害者週間プレ企画

「補聴器相談」 ※予約制

12月9日(土)

障害者週間フェスティバル

10:00~16:00

聴覚障害者用機器展示・体験

13:00~15:00

手話体験・絵本の読み聞かせ

毎週木曜日 12:30~12:45

ミニ手話講習会「手話っぴい」

### ビデオライブラリーのおすすめ

#### 「THE歴史列伝 ～そして傑作が生まれた～ 戦国最強伝説 真田三代 前編 後編」

戦国の乱世において、日ノ本一のつわものと恐れられた真田幸村。もともとは小さな豪族だった真田が、歴史に名を残せたのはなぜか？幸隆、昌幸、幸村、親子三代の活躍を追います。

#### 「日曜劇場 天皇の料理番」

時は明治。福井の片田舎に暮らす秋山篤蔵（とくぞう）はどんな仕事をしていても長続きせず、地元では「のくてえ（ばかな）子」と呼ばれていました。しかし、ひよんなことで食べたカツカツをきっかけに、帝国一の料理人になりたいという夢を抱き上京します。

明治から昭和にかけて、夢ひとつを胸に多くの困難に立ち向かい、ついには「天皇の料理番」にまでのぼり詰めた秋山篤蔵と、家族や仲間の物語です。

### 頑張っています 手話通訳・要約筆記者登録者

登録者合同研修会 8/31

手話通訳者実技研修会(A) 9/7・10/5

(B・C・D) 9/14・10/12

要約筆記者実技研修会(手書・PC) 9/20

実施済

登録者合同研修会 10/19 「医療の助成制度あれこれ」

手話通訳者実技研修会(A) 11/2 (B・C・D) 11/9

要約筆記者実技研修会(手書) 12/2

### 事業状況

		手話通訳		要約筆記者		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
8月	派遣数	253件	15件	8件	6件	24人	84本
	派遣人数	267人	27人	9人	22人	新規登録者：3	
9月	派遣数	264件	25件	10件	15件	16人	61本
	派遣人数	289人	54人	21人	44人	新規登録者：0人	

ご協力  
ありがとうございました

